



進路だより

令和2年度

11月号

令和2年11月26日発行

渋川青翠高等学校 進路指導部

(文責 柳)

●●就職内定状況●●

今年度の就職希望者については、男子27名、女子30名が内定をいただき、現時点の就職内定率は90.5%です。未内定の内訳は、これから民間企業を受験する生徒が4名、結果待ちが1名、公務員試験の結果待ちの生徒が1名となっています。公務員試験の結果待ちの生徒は、すでに自衛官候補生に合格し、他にも県職員2次試験、国家公務員(税務)の3次試験(採用面接)まで進みました。全ての試験に合格すれば近年にない快挙です。

公務員希望者に対しては、1年次から参加できる「公務員講座」を群馬法科ビジネス専門学校から講師を派遣していただいて放課後補習形式で実施していますが、合格するためには、計画的な家庭学習が欠かせません。前述の生徒は、休校期間の3か月間、公務員試験の通信教育の教材を使って集中的に学習しました。公務員を希望する生徒は、大学の一般受験を希望する生徒と同様、学校の勉強とは別に、受験先に応じた受験対策の学習に計画的に取り組むことがとても大切です。



●●進学合格状況●●

11月1日から大学の総合型選抜が順次発表となり、学校推薦型選抜の受付が開始されました。学校推薦型選抜の結果は12月1日から順次発表となります。ほとんどの専門学校の入試日程も大学に準じています。大学の総合型選抜、専門学校のAO入試の合格者については、多くの学校で11月中に初年度前期払込金等の支払い期限を設けており、期限までの払込金の納付をもって正式に合格となります。30万円から90万円程度の払い込みとなるところが多いようです。

合格通知が届くとすぐにまとまった金額が必要となるため、受験前に必要になる金額を調べ、あらかじめ用意しておきましょう。1、2年生の進学希望者は、早めに志望校の資料を取り寄せ、保護者と相談して計画的に資金を準備しておきましょう。

なお、予約奨学金を申し込んでも振り込まれるのは入学後の5月末以降です。入学前の支払いには利用できません。

●●「進路ガイダンス」●●

今年度は、新型コロナウイルス感染症の影響で、予定していた2年生のインターンシップ、1年生の学校見学、職場見学、福祉交流など様々なキャリア行事が予定通りに実施できませんでした。



そんな中、11月4日に1年生、25日に2年生に対して、希望進路を事前調査して「職業別進路ガイダンス」が実施されました。

これを契機として、興味のある進路について今度は各自でより詳細な情報収集をしましょう。

TV番組やWeb上でも様々な職種の人を取り上げられ、自ら情報発信もしています。アンテナを高くして自分に合ったロールモデル(お手本にしたい生き方している人)を見つけ、自分のための具体的な目標を立てて高校生活を送ってください。

TV番組の例

NHK 「プロフェッショナル仕事の流儀」火曜夜10:30~

TV東京「ガイアの夜明け」火曜夜10:00~「カンブリア宮殿」木曜日夜10:00~

TBS 「情熱大陸」日曜夜11:00~

●●「将来の生活」をイメージする●●

生涯年収について、様々なデータが発表されており、学歴別の生涯年収がたびたび引き合いに出されます。しかし多くの場合が無視されている重要な視点として、大学進学率の違いつまり大卒の母数の違いがあります。定年退職を迎えた1960年生まれの人々の大学進学率は8.2%でした。つまり現在出されている大卒の生涯年収は1960年生まれの大卒の大学進学者(8.2%)の生涯年収の平均値なのです。

それが2009年には大学進学率が50%を超え、昨年度卒では53.7%です。大卒がありふれた学歴となった今後は、それだけで単純に生涯年収が高くなることは考えにくく、より一層実力重視の傾向が強まっていくはずで、予測ができないほど変化の激しい時代の中にあって、多くの企業が人材確保に生き残りをかけています。本校に求人に来校される企業の中には、生涯年収に直結する昇進について、実力重視・学歴不問と説明されるところが少なくありません。

進学希望者も就職希望者も進路さえ決まれば、後は安泰ということはないのです。1、2年生はもちろん、進路が内定した3年生にとっても高校時代は生き方の基盤をつくる大切な期間です。「心身の健康管理に気を配って欠席をしない」「学校行事や部活動に真剣に取り組み、異なる価値観を受け入れ、コミュニケーション能力を高める」「授業やテストを有効に活用して計画的に学習し、自発的に学習する習慣と思考判断の基となる真の学力を身につける」などを心掛けて過ごしましょう。「自分がやりたいことだけやって、進路さえ決まればもうけもの」という考えで、自立のために必要な力や習慣を身につけないまま卒業したら、社会に出てから大きな苦勞をすることになります。

進路の先には「生活」があります。安定した収入を得られれば生活の基盤ができ、おそらく皆さんが想像している以上の「自由」が手に入ります。やり直しがきかない高校生活です。楽しむだけでなく、進路の先の生活もよく考えて、自分のために今やるべきことにしっかり取り組みましょう。

様々な困難を抱えて多くの我慢をしている人もいますが、それは必ず「生きる力」になって自分自身に還元されます。時々目線を少し遠くの未来に向けて、今を頑張り抜いてください。

〔2020年度高卒新入社員平均初任給169,687円 一人暮らしの収支の例〕

	収入	支出
給料・手当	169,687	
厚生年金保険料		18,000
健康保険料		11,000
雇用保険料		570
所得税(源泉徴収税額)		3,400
住民税		6,700
手取額		130,017

手取額	130,017	
家賃		50,000
食費		30,000
水道光熱費		7,000
スマホ代		10,500
日用品・消耗品代		7,000
交際費・娯楽費・預金等(余裕資金)		25,517

